

6966 三井ハイテック 決算メモ 利益増予想も減額必至でネガティブ

21/1 期営利 11 億円増予想もコロナ影響で赤転懸念ながら 22/1 期以降は車載増で収益伸長

株価 1059 円 (3/17) 時価総額 418 億円 (3/17) 発行済株 69,499 千株 (3/17)  
 PER (21/1DO 予: —) PBR (0.77X) 配当 (DO 予) 0 円、配当利回り: 0%

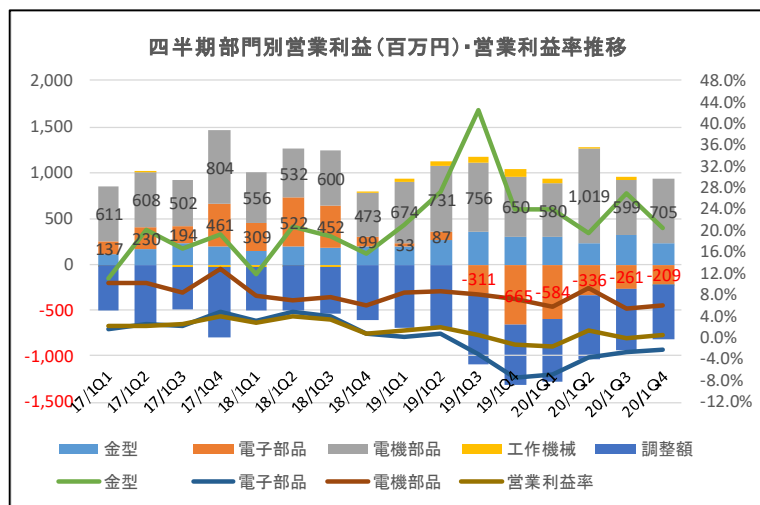
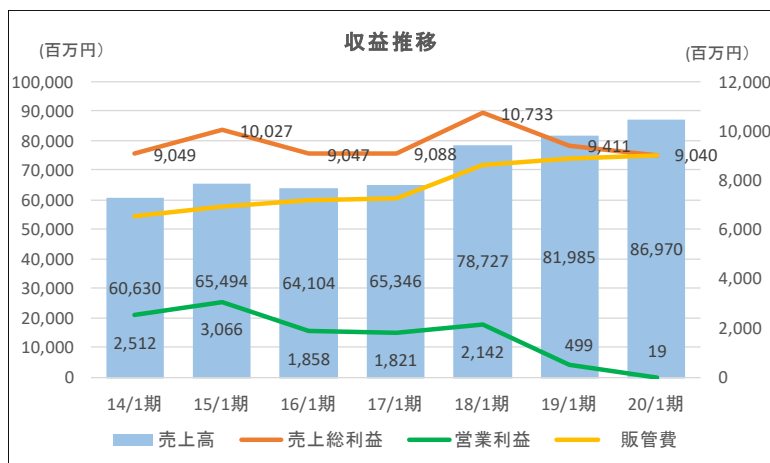
要約

- 20/1 期は車載モーター関連増も電子部品・工作機械低迷と投資負担で 6%増収 96%営利減
- 21/1 期は車載モーター関連増と投資負担峠越し 13.8%増収、営利 11 億円増予想は減額へ
- 22/1 期以降 E V 関連増と半導体向け数量増効果も寄与し収益伸長へ
- 株価はコロナ影響で昨年 1/4 安値 760 円まで下落見通しでネガティブ

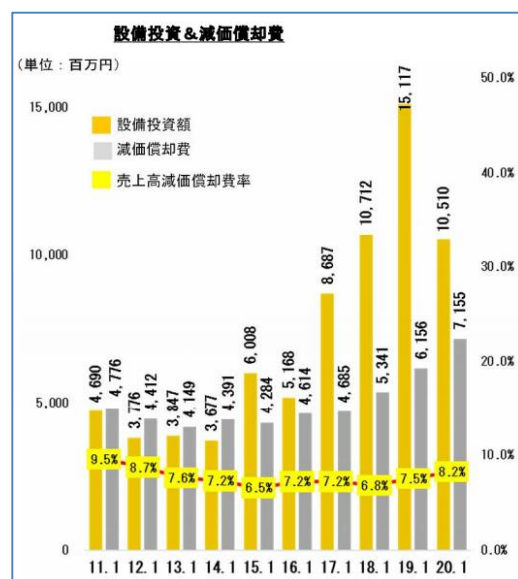
20/1 期は車載モーター関連増も電子部品・工作機械低迷と投資負担で 6%増収 96%営利減

3/13 に 20/1 期決算の開示が行われた。20/1 期は売上高 876.97 億円 (6.1%増) ながら、営業利益 0.19 億円 (96.1%減)、経常利益 1.53 億円 (81.2%減)、税引損失 6.24 億円 (赤字転落) と、厳しい決算となった。なお、12/12 公表予想値に対しては売上で 9.7 億円、営利で 2.19 億円上振れて着地したが、税引利益は電子部品で減損 7 億円があり、1.24 億円減額に。

部門別では金型が車載モーター用向けに堅調に伸び売上高 89.61 億円 (12.9%増) も、設備投資負担増で営利は 10.85 億円 (2.9%減) となった。電機部品も車載用モーターコアの拡販など



が寄与、売上高 443.77 億円 (27.8%増) と伸長、但し利益は先行投資負担増で営利 29.03 億円 (3.3%増) にとどまる。いずれにしても車載モーターコアが金型、電機部品の売上を押し上げ、売上では全体の 4 期連続増収を牽引している。一方、電子部品は半導体業界の数量伸び悩みと市況低迷から売上高が 364.65 億円 (12.1%減)、市況影響が直撃し営業損失 13.90 億円 (5.34 億円損失拡大 62.4%増) となった。工作機械は設備投資低迷から売上高 16.72 億円 (16.5%減)、営利 0.84 億円 (63.9%減) と低迷した。



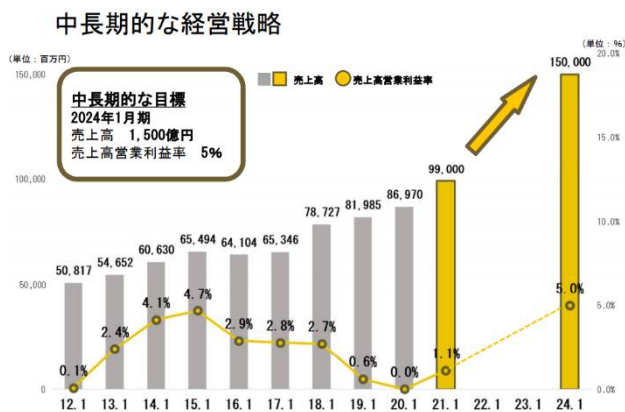
### 21/1 期は車載モーター関連増と投資負担峠越し 13.8%増収、営利 11 億円増予想は減額へ

21/1 期会社予想は売上高 990 億円 (13.8%増)、営利 11 億円 (10.89 億円増)、経常利益 11 億円 (7.2 倍)、税引利益 5 億円 (11.24 億円改善し黒字転換) 予想とした。なお従来、上期予想を開示していたが、コロナウイルスの影響で不透明として開示を見送った。セグメント別予想を開示していないが、金型、電機部品は車載用モーターコアが寄与、増収になるも、利益面では先行投資負担が今期も多く伸び悩み見通し。電子部品、工作機械は上期低迷継続、下期回復を見込み、原価低減などで電子部品は赤字縮小など全体の営利回復を見込む。

現状、コロナウイルスの影響は全事業に影響を与え、特に半導体後工程や HEV/EV 生産など、上期は相当厳しい状況に置かれると判断される。また利益面では為替円高に振れており、Q1 は営業損失拡大、Q2 も営業赤字継続で上期営業赤字拡大、下期はこれを挽回するには至らず、大型設備投資による償却負担増は確実に増加することもあり、売上未達成から営業赤字も十分あり得る。

### 22/1 期以降 E V 関連増と半導体向け数量増効果も寄与し収益伸長へ

22/1 期はグローバルに新工場の本格稼働が寄与、電子部品も半導体の数量増や 5G 対応で狭ピッチ化などが進展、同社の微細化技術への需要が高まるとみられ、売上が伸長しよう。利益面でも車載関連での償却負担増の一巡と増産効果、電子部品も高精細化と数量増で収益性改善が見込まれ、利益はジャンプアップが見込める。



## 株価はコロナ影響で昨年 1/4 安値 760 円まで下落見通しでネガティブ

株価は 12/12 の 20/1Q3 決算発表で赤字転落修正をきっかけに急落、12/12 の昨年高値 2171 円から一気に下落し、3/13 には 936 円の年初来安値まで売り込まれた。同社は一昨年にも同様の状況を作り出しており (12/10 に 19/1Q3 減額発表、12/3 高値 1320 円が 1/4 に 760 円)、2 年連続で投資家を裏切った状況といえる。21/1 期予想も強気としか言いがたいものの、3/13 の決算発表を受けて株価は悪環境の中で反騰し 3/16 には 1116 円まで付けて 1068 円 (102 円高) で引けた。

しかし同社は上期予想開示を避け、コロナウイルスの影響を考慮すると、上期赤字を埋めきれず、通期赤字転落を余儀なくされよう。このため Q1 で営業赤字拡大から、昨年安値の 760 円を下回る株価があり得るため、余程大きな EV 支援策などがアナウンスされない限りネガティブとする。なおトヨタが EV を含め増産意向にあり、中国向けも HEV 供給をトヨタ以外にも拡大するなど、同社のモーターコアビジネスは本格拡大が続く見通しで、22/1 期にはグローバルに新工場本格稼働で収益の本格収穫期に入ろう。また半導体関連も数量増効果や微細化で狭ピッチ化など、微細要求で同社の優位性が発揮できると判断、21/1Q3 発表時に減額発表でもされれば、これをボトムに 22/1 期以降の収益急拡大に伴い、株価も反発してこよう。

三井ハイテック(6966)	(百万円、円)									
	売上高	増減率	営業利益	増減率	経常利益	増減率	税引利益	増減率	EPS	配当
19/1期	81,985	4.1%	499	-76.7%	817	-56.0%	302	-84.2%	7.98	6.00
20/1Q1	20,588	1.0%	-347	赤転	-226	赤転	-315	赤転	-8.41	0.00
20/1Q2	21,697	3.1%	287	-34.8%	220	-67.3%	83	-82.1%	2.18	2.00
20/1Q3	22,180	6.9%	-44	赤転	-16	赤転	-85	赤転	-2.30	0.00
20/1Q4	22,505	13.6%	123	-146.1%	175	黒転	-307	赤小	-8.33	4.00
20/1H1	42,285	2.1%	-60	赤転	-6	赤転	-232	赤転	-6.23	2.00
20/1H2	44,685	10.2%	79	黒転	159	黒転	-392	赤小	-10.63	4.00
20/1期	86,970	6.1%	19	-96.1%	153	-81.2%	-624	赤転	-16.86	6.00
21/1期会予	90,000	13.8%	1,100	5689.5%	1,100	615.1%	500	黒転	13.68	6.00
21/1Q1DO予	19,600	-4.8%	-600	赤転	-650	赤転	-650	赤転	-17.56	0.00
21/1Q2DO予	19,800	-8.7%	-350	赤転	-400	赤転	-400	赤転	-10.81	0.00
21/1Q3DO予	21,500	-3.1%	150	黒転	150	黒転	100	黒転	2.74	0.00
21/1Q4DO予	22,500	0.0%	400	225.2%	400	128.6%	300	黒転	8.21	0.00
21/1H1DO予	39,400	-6.8%	-950	1483.3%	-1,050	17400.0%	-1,050	赤転	-28.37	0.00
21/1H2DO予	44,000	-1.5%	550	596.2%	550	245.9%	400	黒転	10.81	0.00
21/1期DO予	83,400	-4.1%	-400	赤転	-500	赤転	-650	赤転	-17.56	0.00
22/1期DO予	100,000	19.9%	1,400	黒転	1,400	黒転	950	黒転	25.99	6.00

年度	15/1期	16/1期	17/1期	18/1期	19/1期	20/1期	21/1期会予	21/1期DO予	22/1期DO予
売上高	65,494	64,104	65,346	78,727	81,985	86,970	99,000	83,400	100,000
営業利益	3,066	1,858	1,821	2,142	499	19	1,100	-400	1,400
経常利益	3,769	2,390	2,018	1,856	817	153	1,100	-500	1,400
親株主帰属純利益	2,553	1,817	1,849	1,906	302	-624	500	-650	950
								0	
セグメント売上情報年度	15/1期	16/1期	17/1期	18/1期	19/1期	20/1期	21/1期会予	21/1期DO予	22/1期DO予
金型	4,379	4,037	4,241	4,401	4,011	4,754		4,550	5,500
電子部品	37,823	38,452	35,891	42,611	41,504	36,464		33,300	39,000
電機部品	22,387	20,533	24,176	30,430	34,724	44,377		44,250	54,000
工作機械	904	1,080	1,036	1,284	1,744	1,373		1,300	1,500
合計	65,494	64,104	65,346	78,726	81,985	86,970	99,000	83,400	100,000
								0	
セグメント営業利益	15/1期	16/1期	17/1期	18/1期	19/1期	20/1期	21/1期会予	21/1期DO予	22/1期DO予
金型	507	589	707	731	1,117	1,085		900	1,200
電子部品	1,960	1,973	1,022	1,382	-856	-1,390		-1,700	-900
電機部品	2,489	1,181	2,525	2,161	2,811	2,903		2,950	3,700
工作機械	17	54	-42	-53	234	84		-50	100
合計	4,973	3,797	4,212	4,223	3,307	2,682		2,100	4,100
調整額	-1,907	-1,939	-2,391	-2,081	-2,807	-2,664		-2,400	-2,700
営業利益	3,066	1,858	1,821	2,142	499	19	1,100	-400	1,400

